

表彰

令和4年度 柏市P連・千葉県P連 「青少年健全育成標語」入賞者

千葉県P連・柏市P連 最優秀賞	「子の悩み 解決策より 聴く姿勢」	柏第八小PTA	宮田 美映子
柏市P連・最優秀賞	「子育ては 親も一緒に 育つもの」	名戸ヶ谷小PTA	棚田 祥子
柏市P連・優秀賞	「違和感は 気づいてほしい サインかも」	柏第七小PTA	荒 利江
	「見逃がすな いつもと違う 子のサイン」	柏第三小PTA	京田 啓子
	「おかあさん でんわじゃなくて こっちみて」	柏第三小PTA	杉浦 貴子
	「比べるのなら 他の子ではなく 昨日の我が子」	柏第八小PTA	野口 容子
	「子育ては 減点式より 加点式」	柏第八小PTA	ミラ 里美

令和4年度 柏市P連・千葉県P連 実践記録「我が家の家庭教育」入賞者

千葉県P連・優良賞	「応援リレー」	柏第一小PTA	友野 ルミ子
柏市P連・優秀賞	「子供の心を守り育てる」	西原中PTA	谷川 祐子
	「探究型家庭教育の実践」	柏第五小PTA	高石 哲男
	「親が子供に求めるもの」	柏第五小PTA	石田 康幸
柏市P連・優秀賞	「我が家の好きなもの」	柏第八小PTA	樋口 純香
	「子供の自主性、優しさと甘やかしの違い」	土南部小PTA	伊藤 優子

日本PTA全国研究大会
〈山形大会〉

2022年8月26日(金)・27日(土)



3年ぶりの全国から集まる大会、初日の分科会ではレジェンドとして有名なスキージャンプの葛西紀明選手の基調講演会でした。「夢は努力でかなえる」ご自身の選手生活の中で経験した自分の意志を貫くことの大切さ、また他人の意見や行動を受け入れて、いかに自分のものにしていくかの必要性、葛藤をエピソードを交えてお話されました。この3年間で人々の生活は一変しPTAも人生も柔軟に変化する、させていく事が大切だと感じました。そのほか、デジタル社会におけるICTの有効活用、全体会では山形交響楽団音楽監督・指揮者の飯森範親氏の講演と記念演奏会も素晴らしかったです。全国の方々と接して人がリアルで集まることの大切さ、必要性を改めて感じた2日間でした。山形の文化にも触れる事ができ、とてもいい経験と思い出になりました。

千葉県PTA連絡協議会 理事 染谷 美穂

千葉県PTA研究大会
〈山武大会〉

2022年11月19日(土)



今回、初めて参加させていただきました。

PTAの形が昔とは変わりつつありますが、学校、保護者、地域の古き良き関係を継承しつつ、子どもたちを共に見守りながら、新しい生活スタイルの中でのPTA活動など、今の時代に合った形を作っていくかなければいけないと再確認しました。そして、第4分科会では柏市から柏市立西原中学校PTA副会長の鈴木道貴さんが「地域と一語に子どもを見守るPTA活動」の実践発表をされました。

とても勉強になり、充実した時間を過ごすことができました。次年度以降の機会もぜひ参加させていただきたいと思います。本当にありがとうございました。

柏市立高田小学校PTA 副会長 鈴木 洋美



～心豊かな子どもの成長を願うPTA～

柏市P連だより



発行：柏市PTA連絡協議会 ■編集：市P連広報委員会 ■生徒数：30,608名 ■会員数：26,830戸

柏市P連事務局

〒277-0005 柏市柏五丁目8番12号 柏市中央公民館内 3F 団体事務局
電話04(7128)6753 FAX 04(7128)6754
【E-mail】kashiwa.pren@gmail.com 【HP】https://www.kashiwa-pta.com

元気な柏っ子・笑顔と共に育む地域の輪

第44回 柏市PTAバレーボール大会

10月5日・7日・11日 沼南体育館

総合優勝

柏市立柏第四中学校 PTA
柏市立名戸ヶ谷小学校 PTA



単独チーム優勝

柏市立柏第四小学校 PTA



準優勝

柏市立大津ヶ丘中学校 PTA



3位

柏市立柏第三小学校 PTA



10月26日(水)に行われた千葉県PTAバレーボール大会では柏市立柏第四小学校が出場し健闘しました!



第54回 柏市PTA研究協議会開催

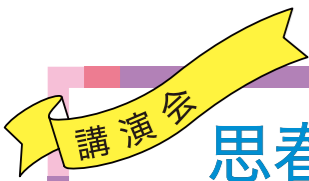
令和4年10月18日(火) アミュゼ柏 クリスタルホール



今年度は研究主題に「心豊かな子どもの成長を願うPTA活動～元気な柏っ子・笑顔を共に育む地域の輪～」を掲げ、1年ぶりの開催となりました。

柏市PTA連絡協議会会長鶴田和之の挨拶から始まり、来賓代表として柏市議会議長円谷憲人様、柏市教育委員会教育長田牧徹様よりご祝辞も戴きました。

その後「青少年健全育成標語」、「実践記録～我が家の家庭教育～」の授与式、並びに道山ケイ氏による講演会も行われました。



思春期の子育てとPTAの存在意義

講師 思春期の子育てアドバイザー 道山ケイ氏

思春期の子育てアドバイザーとしてたくさんの親子の勉強や子育てをサポートされ、著書やYouTube等で思春期の子育てについて積極的な発信を続けている、道山ケイ氏をお招きし、「思春期の子育て勉強会」をテーマに講演いただきました。

公立中学校教師時代のいじめや学級崩壊のどん底から立ち上がった同氏の経験談を交えつつ、どうすれば思春期を迎えている子どもと良好な関係を築けるのか、そしてどうすれば子どもが自律的に勉強に対してやる気を持つことが出来るようになるのかについて、二時間弱にも渡りお話を伺いました。

途中、参加した私たち保護者同士で考え話し合うグループワークも交え、実践的な子育てのテクニックをご教授いただくとともに、改めて子どもとのコミュニケーションの在り方について、深く考える良いきっかけを与えていただきました。思春期の子どもの悩みを持った私たち保護者にとって、大変興味深いお話を伺うことが出来、有意義な時間とさせていただく事ができました。



道山ケイ プロフィール

思春期の子育てアドバイザー。
親を変えることで子どもの成績を上げるプロとして活躍。元中学校教師で、学級崩壊の地獄と学年最下位のクラスを9ヶ月でTOPに変えた天国を経験。この体験から思春期子育て法(愛情バロメーター理論・なかよし貯金理論)を確立。現在3万人を超えるメルマガ読者と2万人を超えるLINE読者が実践し、7割の親子関係が改善。成績UPや受験合格にもつながっている。読売新聞、女性セブン、東洋経済オンラインなど各種メディアにも記事を寄稿している。

子どもの変化に気をつけよう！

「うちの子にあてはまる」と思うものにチェックしてください。

- 宿題を忘れることが増えてきた
- 学校から帰ってくると表情が暗い
- 勉強の話をするとイライラした態度になる
- ルールや約束を平気で破る
- スマホやゲームのせいで勉強できない
- 理由もなく「学校に行かない」と言う
- 朝起きる時間がギリギリで遅刻も多い
- 「黙れ」「死ね」などの暴言を吐く
- 食事のとき以外は自分の部屋にいる
- カッとなると物を投げる、親や先生に手を出す

3つ以上 注意が必要です。生活が乱れ始めています。

6つ以上 かなり危険レベル。このまま何もしないと、大きく道を外してしまう可能性があります。

9つ以上 早急に対応が必要です。今すぐ、学校や相談できる相手に話してみましょう。

これらは思春期の子どもに起こりやすい変化です。こういう兆候が出ているとき、お子さんへの接し方を間違えると危険です。思春期の子どもがいるお父さんやお母さんの半数以上が「子どもが勉強しない」「スマホやゲーム依存」「学校に行けなくなった」と悩んでいます。なぜ、子どもは思春期になると、変わってしまうのでしょうか？ 答えは、愛情バロメータ*が下がっているからです。愛情バロメータが上がる(親の愛情がしっかり届く)ほど、子どもは親のことを信頼するようになります。

*愛情バロメータ…親の愛情がどれだけ子どもに届いているかを表した道山先生の造語



出典：「10分でわかる思春期の子育て(道山ケイ)」より引用



愛情バロメータを上げる(的確に子どもに愛情を届ける)ための条件

- 1位… 過干渉をやめる(過干渉しすぎると子どもの自律の機会を取り上げてしまう)
- 2位… 子どもの要求をできるだけきく(「どこかに連れてって欲しい」など正常な要求に関して可能な限り叶えてあげる)
- 3位… 子どもの話をしっかり聴く(アドバイスするときは、子どもに相談されたときに行うのが効果的)
- 4位… 子どもの好きな話題を勉強する(子どもがハマっているもの(ゲーム・漫画・SNSなど)を親も実践し、情報や話題を共有する)
- 5位… 子どもの好きな料理を作る(子どもは手間や時間をかけて作られた料理が好き。親の愛情を感じることができる)

講演会感想

- 思春期で悩んでいたのが、いろいろな話が聞けて本当によかったです。
- 3人組を作ってお話しながら進めるスタイル、参加型だったところが良かった。
- 子どもの心理と親の役割の内容が役に立ちました。
- 自分を見直す機会になった。
- もっと客観的に子育てをしようと思いました。
- 子育てを楽しもうと思った。
- とても良い時間でした。また参加したいです。

